

社会科見学 開催！～現場見学会～

見学場所

首都圏外郭放水路・首都圏氾濫区域堤防強化
&
東京外かく環状道路（千葉区間）

●私たちが、安全で、安心して暮らせる地域づくり、また快適な生活と自然環境の調和の図られた地域づくり。これらを叶えるためには、“土木の力”による社会資本整備が必要不可欠です。

●そこで、将来の“土木の力”の一翼を担う皆さんに、関東地方整備局と土木学会が協力して、普段見ることが出来ない土木施設が直接見られる「社会科見学」をご用意しました。最先端及び将来の社会基盤が、間近で見られます。是非、ご参加下さい。

- 開催日時 平成20年7月1日（火）
- 集合時間・場所 12：50 東武伊勢崎線「春日部」駅東口 改札出口前
- 解散時間・場所 17：15予定 JR「松戸」駅

見学場所①首都圏外郭放水路&首都圏氾濫堤防強化

見学場所② 東京外かく環状道路(千葉区間)



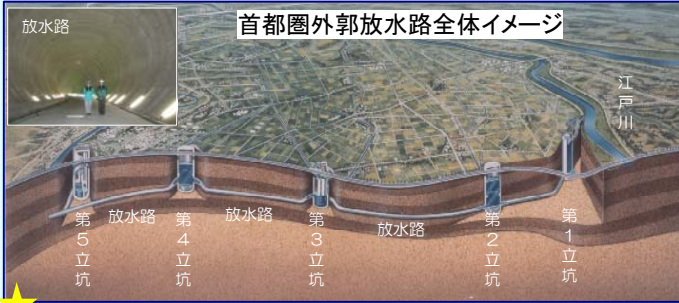
■お問合せ・申し込み先(申し込みは、メール又はFAXに限らせて頂きます)
国土交通省 関東地方整備局 企画部 企画課 企画第一係 小淵、太田
〒330-9724 さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館
TEL：048-601-3151（代表）（内線3166,3169） FAX：048-600-1372
E-mail：info@ktr.mlit.go.jp 【関東地方整備局HP <http://www.ktr.mlit.go.jp/>】



■お問合せ先
社団法人 土木学会 関東支部 事務局 小熊
〒160-0017 東京都新宿区左門町6-17 YSKビル5階
TEL：03-3358-6620 FAX：03-3358-6623
E-mail：kanto@jsce.or.jp 【土木学会 関東支部HP <http://www.jsce.or.jp/branch/kanto/index.html>】



首都圏外郭放水路 ～ 世界最大級の地下河川 ～

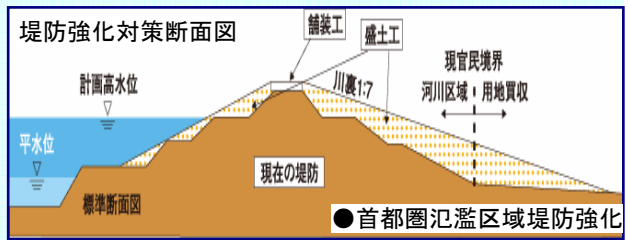


圧倒的なスケール！大活躍の対洪水ウエポン

■首都圏外郭放水路とは

埼玉県及び東京都の東部は、お皿のように平坦で水がたまりやすい地形のため洪水被害が頻発していました。首都圏外郭放水路は、この地域の洪水被害を軽減するために造られた施設で、**地下50m**に設置された放水路の内径は10.6m、**延長は6.3km**にも及びます。当日は、スペースシャトルがすっぽり入る、深さ71mの立坑と、地下巨大神殿とも称される調圧水槽をご案内致します。地域の安全を支える巨大地下施設をこの機会に是非ご覧下さい。

首都圏氾濫堤防強化 ～ 堤防を強くし、氾濫を防ぐ ～



■首都圏氾濫堤防強化とは

昭和22年のカスリーン台風は利根川の堤防を決壊させ、関東地方に戦後最大の被害をもたらしました。もし、今カスリーン台風規模の台風に襲われ、堤防が決壊した場合、**被害人口230万人**、**想定被害額は34兆円**と試算されます。首都圏氾濫堤防強化は、人口や資産、都市機能が集中する首都圏を洪水氾濫の脅威から守るため、利根川と江戸川の堤防約70kmを強化するものです。

この事業の詳しい情報を知りたい方は、
『江戸川河川事務所』のHPへ
<http://www.ktr.mlit.go.jp/edogawa/index.html>

東京外かく環状道路（千葉区間）～首都圏と地域に活力を与える大動脈

首都圏の未来を変える延長約85kmの道路、建設中！

見るなら今！

■東京外かく環状道路（外かん）

いつも渋滞している都心環状道路。実は、そのうちの**6割**は都心に用事がなく、**通過するだけの車**なのです。そこで、都心部の通過交通を迂回させることで**都心の渋滞を緩和**しようと計画・整備されているのが東京外かく環状道路（通称：外かん）です。また‘外かん’は、幹線道路が不足している地域を通り、バランスのとれた道路網を形成することで、都心に集中する業務機能を分散させ、**首都圏の広域的な発展**に重要な役割を果たします。物流の効率化により、**沿道地域の活性化**や**渋滞解消によるCo2の削減**など生活環境の向上が期待されています。

見て聞いて
普段はなかなか行けない大規模工事を体感しよう！

- ・ 暫定共用区間を視察できます。
- ・ 小塚山公園をくぐる国道298号のトンネル工事（ボックスカルバート）の施工状況を見学できます。



この事業の詳しい情報を知りたい方は...
『首都国道事務所』HP
<http://www.ktr.mlit.go.jp/syuto/index.htm>

- ※1 応募締め切りは、平成20年6月26日（木）16時です。
- ※2 参加定員は20名程度です。
- ※3 途中の移動はバスで行きます。
- ※4 災害保険に加入していただきます。保険代100円は、自己負担となります。（当日徴収）
- ※5 見学会参加決定者には、6月27日（金）以降こちらからご連絡いたします。
- ※6 当日、大雨などの災害発生時には、中止させていただきます。その際は、こちらからご連絡します。
- ※7 当日の服装及び履物は、動きやすいズボンと運動靴等でお越し下さい。（ハイヒール、革靴、スカートはご遠慮下さい）

【申し込み方法】

「大学名、学部・学科、学年」「氏名」「生年月日」「住所」「連絡先」を記入の上、メール又はFAXにてお知らせ下さい。（生年月日、住所は、災害保険加入手続きに利用します）⇒申込用紙をご利用ください。

<個人情報の取扱について>

1. 個人情報の利用目的

ご提供いただいた個人情報は、国土交通省関東地方整備局と土木学会が行う、社会科見学開催のために利用致します。

2. 個人情報の管理について

ご提供頂いた個人情報は、厳正な管理下で安全に取り扱います。また、収集した個人情報は、社会科見学の終了後、安全な方法をもって破棄することとし、記入者に返却はいたしません。

3. その他

その他、個人情報の取扱は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第58号）」の規定により行います。

関東地方整備局・土木学会 社会科見学 ～現場見学会～ 申込用紙

第6回 首都圏外郭放水路・首都圏氾濫区域堤防強化 & 東京外かく環状道路（千葉区間）

- 開催日時：平成20年7月1日（火）13:00～17:15（予定）
- 集合時間・場所：13:00 東武伊勢崎線「春日部」駅東口 改札出口前
- 解散場所：17:15 予定 JR「松戸」駅

社会科見学(現場見学会)に参加を希望される方は、必要事項を記載の上、下記宛までFAXまたはメール(info@ktr.mlit.go.jp)にて提出してください。

FAX 048-600-1372

国土交通省 関東地方整備局 企画部 企画課 企画第一係 宛

参加希望の方は下記の口にレ点をしてください。

参加希望

		大学院 大 学 短期大 専門学校	学部 学科 研究室 等	年 次
氏 名	生年月日 (現場立入承諾書作成のため)	住 所		連 絡 先
	S . . H	〒		T E L E-mail

- ※1 応募締め切りは、平成20年6月26日（木）16時です。
- ※2 参加定員は20名程度です。
- ※3 途中の移動は、バスで行います。
- ※4 災害保険に加入していただきます。保険代100円は、自己負担となります。（当日徴収）
- ※5 メールによる申し込みの際には、上記の記載して頂く内容を全てご記入ください。
- ※6 見学会参加決定者には、平成20年6月27日（金）以降こちらからご連絡いたします。
- ※7 当日、大雨などの災害発生時には、中止させていただきます。その際は、こちらからご連絡します。
- ※8 当日の服装及び履物は、動きやすいズボンと運動靴等でお越し下さい。（ハイヒール・革靴・スカートはご遠慮下さい）

《問い合わせ先》

関東地方整備局 企画部 企画課 企画第一係 小淵、太田
 〒330-9724 さいたま市中央区新都心2-1 さいたま新都心合同庁舎2号館
 TEL: 048-601-3151 (代表) (内線 3166, 3169) FAX: 048-600-1372
 E-mail: info@ktr.mlit.go.jp



個人情報の取扱について

1. 個人情報の利用目的

ご提供いただいた個人情報は、国土交通省関東地方整備局と土木学会が行う、社会科見学開催のために利用致します。

2. 個人情報の管理について

ご提供頂いた個人情報は、厳正な管理下で安全に取り扱います。また、収集した個人情報は、社会科見学の終了後、安全な方法をもって破棄することとし、記入者に返却はいたしません。

3. その他

その他、個人情報の取扱は、「行政機関の保有する個人情報の保護に関する法律（平成15年5月30日法律第58号）」の規定により行います。